

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場取引所 東大

上場会社名 美津濃株式会社

コード番号 8022 URL <http://www.mizuno.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 水野 明人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務担当

(氏名) 福本 大介

TEL 06-6614-8465

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

配当支払開始予定日

平成20年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	84,753	—	3,451	—	2,968	—	1,365	—
20年3月期第2四半期	86,907	8.0	4,118	9.6	4,000	4.3	2,074	△38.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	10.95	—
20年3月期第2四半期	16.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	134,876	81,679	81,679	60.4	60.4	654.06
20年3月期	144,169	81,425	81,425	56.4	56.4	651.73

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 81,528百万円 20年3月期 81,260百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
21年3月期	—	5.00	—	—	—	
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	△2.3	6,200	△21.1	5,500	△26.4	2,800	15.7	22.46

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名)

除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 132,891,217株 20年3月期 132,891,217株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 8,242,249株 20年3月期 8,208,367株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 124,668,365株 20年3月期第2四半期 124,730,385株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年10月24日に公表いたしました通期の連結業績予想は修正していません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページの【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益を悪化させる原材料価格の高騰や輸出の減速、また個人消費を鈍らせる物価上昇の加速など、後退局面の動きが見られました。

海外経済は、サブプライム問題に端を発した住宅金融関連等の損失が一層拡大し、米国経済の景況感は悪化、またユーロ圏経済も輸出の減少や物価上昇による個人消費の伸び悩みなど景気の下振れリスクが高まる展開となりました。

スポーツ品業界におきましてはオリンピックの開催など各地でトップクラスのスポーツ大会が相次いで開催された影響もあり、スポーツへの関心はトップクラスの競技スポーツや、また、健康増進や趣味で楽しむ健康スポーツ分野においてそれぞれ堅調な動きが見られたものの、買い替え需要の伸び悩みなど厳しい展開となりました。

このような情勢におきまして、当社グループの国内事業では、スポーツ品の機能性を使用時に発揮する高いパフォーマンスとユーザーの情緒的な感性に伝えることと定義し、スポーツを通して得る感動や挑戦心を高めることをブランド戦略の中核とし、各種スポーツ大会などでのブランド露出を拡大してまいりました。しかしながら、景気に対する先行きの不透明感が増す中、ゴルフ品の販売の落ち込みなどにより国内事業は十分な成果を達成することができませんでした。

欧州及び米州においては、国内市場と同様、ゴルフ品の販売の落ち込みが大きく影響しました。一方で、専門店や地域スポーツ大会などを基点に高い機能性や専門性を訴求することで、ランニング専門誌より高い評価を受けている「ミズノウェーブ」搭載のランニングシューズの販売が堅調に推移しました。アジアでは、競合状況が一層激化し市場の飽和状態が進む中国において、スポーツアパレル品が伸び悩みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は前年同期間に比べ21億5千4百万円減（2.5%減）の847億5千3百万円、営業利益は6億6千6百万円減（16.2%減）の34億5千1百万円、経常利益は10億3千1百万円減（25.8%減）の29億6千8百万円、純利益は7億8百万円減（34.2%減）の13億6千5百万円となりました。

なお、定性的情報における前年同期比増減及び率につきましては、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ92億9千2百万円減少し、1,348億7千6百万円となりました。減少の主な内訳は、受取手形及び売掛金が62億1百万円、投資有価証券が9億3千3百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べ95億4千6百万円減少し、531億9千7百万円となりました。減少の主なものは、支払手形及び買掛金22億4千万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億5千3百万円増加し、816億7千9百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の56.4%から60.4%となりました。

キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、53億2千1百万円の収入となりました。収入の主な内訳は、売上債権の減少が56億3千5百万円、税金等調整前四半期純利益が26億5千8百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少が20億5千3百万円、その他に含まれる未払費用の減少が19億4千7百万円です。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、15億7千万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出16億7百万円によるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、43億6百万円の支出となりました。これは主に商業ペーパーの純減額15億円、短期借入金の純減額11億2千3百万円、長期借入金の純減額10億円等、借入債務の返済によるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ6億3千2百万円減少し、107億9千7百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界的な景気減速による個人消費の低迷に、一部地域における過当競争による供給過剰状態などの市場環境の悪化を受け、当社グループの販売計画を見直したことにより、平成20年5月22日に公表いたしました当初の連結業績予想数値を平成20年10月24日に修正いたしました。この業績予想に関しましては、現在のところ変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、評価基準については、従来の原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これにより、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ20百万円減少しております。

③当連結会計年度より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これに伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,288	10,922
受取手形及び売掛金	30,333	36,534
有価証券	1,609	1,607
商品	24,871	25,688
製品	444	1,272
半製品	93	86
原材料	1,503	793
仕掛品	952	538
繰延税金資産	3,565	4,804
その他	5,013	4,726
貸倒引当金	△871	△789
流動資産合計	77,804	86,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1 22,665	※1 22,417
土地	15,237	15,249
その他（純額）	※1 2,276	※1 2,360
有形固定資産合計	40,180	40,027
無形固定資産	672	726
投資その他の資産		
投資有価証券	8,690	9,624
繰延税金資産	1,981	1,804
その他	8,846	9,144
貸倒引当金	△3,298	△3,345
投資その他の資産合計	16,219	17,228
固定資産合計	57,072	57,982
資産合計	134,876	144,169

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,219	17,460
短期借入金	7,628	8,981
1年内返済予定の長期借入金	500	3,000
未払法人税等	310	572
返品調整引当金	213	213
その他	9,179	13,882
流動負債合計	33,051	44,110
固定負債		
長期借入金	12,800	11,300
繰延税金負債	463	463
再評価に係る繰延税金負債	3,295	3,297
退職給付引当金	986	881
その他	2,601	2,691
固定負債合計	20,146	18,633
負債合計	53,197	62,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,196	31,195
利益剰余金	28,061	27,314
自己株式	△2,992	△2,971
株主資本合計	82,402	81,676
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	973	1,341
繰延ヘッジ損益	77	△597
土地再評価差額金	△1,540	△1,538
為替換算調整勘定	△384	377
評価・換算差額等合計	△874	△416
少数株主持分	150	165
純資産合計	81,679	81,425
負債純資産合計	134,876	144,169

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	84,753
売上原価	49,230
売上総利益	35,522
販売費及び一般管理費	※ 32,070
営業利益	3,451
営業外収益	
受取利息	121
受取配当金	91
その他	219
営業外収益合計	433
営業外費用	
支払利息	326
売上割引	191
為替差損	331
その他	66
営業外費用合計	916
経常利益	2,968
特別利益	
固定資産売却益	1
特別利益合計	1
特別損失	
固定資産売却損	8
固定資産除却損	34
投資有価証券評価損	268
特別損失合計	311
税金等調整前四半期純利益	2,658
法人税等	1,266
少数株主利益	27
四半期純利益	1,365

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (自平成20年4月1日
 至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,658
減価償却費	1,437
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	403
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	86
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	268
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△1
受取利息及び受取配当金	△213
支払利息	326
固定資産売却損益 (△は益)	6
固定資産除却損	34
売上債権の増減額 (△は増加)	5,635
たな卸資産の増減額 (△は増加)	74
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,053
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△55
その他	△2,568
小計	6,040
利息及び配当金の受取額	215
利息の支払額	△326
法人税等の支払額	△656
法人税等の還付額	47
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,607
有形固定資産の売却による収入	14
無形固定資産の取得による支出	△77
投資有価証券の取得による支出	△476
投資有価証券の売却による収入	1
投資有価証券の償還による収入	548
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△3
長期貸付金の回収による収入	14
その他	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,123
長期借入れによる収入	2,500
長期借入金の返済による支出	△3,500
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△1,500
自己株式の売却による収入	3
自己株式の取得による支出	△23
配当金の支払額	△624
少数株主への配当金の支払額	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	△77
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△632
現金及び現金同等物の期首残高	11,429
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 10,797

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 33,340百万円	※1 有形固定資産の減価償却累計額 31,249百万円
2 保証債務 庄内ゴルフ倶楽部(旧マープ月山 ゴルフ倶楽部)会員の金融機関借 入に関わる保証 55百万円	2 保証債務 庄内ゴルフ倶楽部(旧マープ月山 ゴルフ倶楽部)会員の金融機関借 入に関わる保証 60百万円

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
※ 販売費及び一般管理費の主なもの	
運賃及び荷造費	1,593百万円
保管費	1,797百万円
広告宣伝費	6,728百万円
貸倒引当金繰入額	149百万円
給料及び手当	8,847百万円
賞与	1,495百万円
退職給付費用	949百万円
減価償却費	1,299百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
現金及び預金勘定	10,288 百万円
期末日から3ヶ月以内に償還期限 が到来する短期投資(有価証券)	509 百万円
現金及び現金同等物	10,797 百万円

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金額
I 売上高	86,907
II 売上原価	50,509
売上総利益	36,398
III 販売費及び一般管理費	32,279
営業利益	4,118
IV 営業外収益	561
V 営業外費用	679
経常利益	4,000
VI 特別利益	4
VII 特別損失	486
税金等調整前四半期純利益	3,517
法人税等	1,422
少数株主利益	20
四半期純利益	2,074